

農村RMOについての県内事業者における
3地区合同情報交換交流会のご案内

1.開催の背景とねらい

現在、宮崎県内には3地区にて農村RMOを行っているが、3地区間における情報交換や意見交換についてはこれまで取り組みがなかった。

今回の3地区合同の情報交換交流会を通して、先進地域である東米良地区からノウハウや手法についての事例共有を行い、地区ごとに参考となる情報を得る他、3地区のコミュニティ形成を行うことで最大限農村RMOを活用するための糸口となることをねらいとしている。

2.企画内容

1泊2日の交流を通して、制度の使い方から地区内の合意形成に関するノウハウの習得と各地区からでた課題を共有し意見交換を行いたい。

開催日時：令和7年2月19日（水）～令和7年2月20日（木）

場所：東米良創生会 仁の里（〒881-1231 宮崎県西都市上揚2番地2）

下記2日間の交流会工程（予定）

=====

<1日目>

・お昼過ぎ（14時30分ごろ）～夕方

▶日南→東米良に移動（2時間30分）

酒谷地区～東米良地区（2時間13分程度）

下塚田地区～東米良地区（2時間01分程度）

・17時着

▶チェックイン

一の仁、二の仁で男女分けて宿泊

・17時30分～

▶懇親会

<2日目>

9時30分～12時（9時～ことろど会場準備）

・自己紹介（15分）

・2地区の現状報告（2地区合わせて15分程度）

▶酒谷地区経過報告（5分～10分）

▶下塚田地区（5分～10分）

・東米良からの発表

▶自社紹介（5分程度）

▶3年間の取り組みと流れの紹介（15分程度）

▶取り組みの中で肝となったこと（30分程度）

・今年度の月毎に行ったこと（部会・実施内容など）を参考までにまとめていただく

・地域住民をうまくまとめるための石川さん流ポイント

・そもそもなぜ農村RMOをしようと思ったのか

・農村RMOをするにあたって気をつけた方がいいこと

▶質疑応答（15分）

（休憩10分）

★ことろどからの情報提供

・意見交換会（45分）

▶2地区から「現在の困りごと」ボードを作成いただき、その内容について意見交換をする

・ことろどからの情報提供（10分）

▶補助金や特定地域づくり事業協同組合の増俸提供

・12時30分～昼食

・13時30分～視察（1時間程度／東米良地区に関する視察）

・14時30分～解散

=====

4.各地区に準備いただきたいもの

①各地区の農村RMOにおける現状がわかる資料（**※切：当日まで**）

▶意見交換をするにあたって各地区の現状（いつから始めたのか、なぜ始めたのか、今どのようなことをしているのか）がわかる資料をご準備いただきたい。

▶もし資料の準備が難しい場合は、口頭でも構いません。

★当日紙に記入していただくもしくは地区担当のスタッフにお送りください。

<具体的な記入例>

①RMOを始めようと思ったきっかけ



②いつから開始したか



③現在何をしているのか

- ・
- ・
- ・

②困りごとボードへの記入 (※切：当日まで)

▶弊社より画用紙を数枚お渡しします。

2日目の意見交換会にて話したい議題や課題感があれば、当日ボードへのご記入をお願いしたいため、あらかじめ記入する内容について各地区にて協議をお願いします。

<具体的な記入例>

酒谷地区の困りごと

①地域の連携が上手くできない

②住民がRMOを理解しきれていない

- ・

5.参加費用について

参加費は無料（各地区農村RMOに関わる地区の皆さんが対象）

※宿泊費・視察費は無料。懇親会は自由参加（自費参加となります）

※そのほか交通費は各自負担

6.お問い合わせ

ご質問や人数報告に関しては下記までお願いいたします。

株式会社ことろど

農村RMO東米良地区担当

榎本朱里

電話番号：070-1990-2170

メール：akari@cotolodo.com

<参加者リスト>

伴走支援	株式会社ことろど	神原 帆乃花	宿泊希望
伴走支援	株式会社ことろど	石井 勇佑	宿泊希望
伴走支援	株式会社ことろど	榎本 朱里	宿泊希望
下塚田地区	下塚田ふるさと応援隊	作本 慎悟	宿泊希望
下塚田地区	下塚田ふるさと応援隊	日高 万英	宿泊希望
下塚田地区	下塚田ふるさと応援隊	竹井 弘樹	宿泊希望
酒谷地区	酒谷地区むらおこし推進協議会 顧問(兼 未来計画PJ チーム リーダー)	日高 茂信	宿泊希望
酒谷地区	酒谷地区むらおこし推進協議会 会長	四本 克彦	宿泊希望
酒谷地区	一般社団法人ススメル	黒田 駿平	宿泊希望
酒谷地区	一般社団法人ススメル	長尾 義	宿泊希望

